

「脱炭素割」資格申告書

年 月 日

横浜市信用保証協会会長
横浜市長

住 所
企 業 名
(TEL E-mail)
代 表 者

「脱炭素割」の融資申込にあたり、融資申込有資格者として申告します。

※該当するものに☑

令和5年4月以降の連続する6か月分の温室効果ガス排出量を算定した。
(令和 年 月 ~ 令和 年 月)

• Scope 1 & 2の温室効果ガス排出量 : _____ t-CO₂
(令和5年4月以降の連続する6か月間の合計)

• 取扱金融機関等が提携又は公的機関が提供する算定ツール・診断サービス名

- e-dash (e-dash 株式会社)
- CO2 簡易算定ツール (MS&AD インターリスク総研株式会社)
- 省エネ最適化診断 ((一財) 省エネルギーセンター)
- CO2 チェックシート (日本商工会議所)
- その他 (_____)

「かながわ再エネ電力利用応援プロジェクト」を活用し、再エネ電力プランに切り替えた。※

※ 認定された月の属する年度を含む3か年度以内のものを有効とします。

- (注) 1 温室効果ガス排出量を算定した結果を示す書類 (写) 、又は神奈川県が交付する「かながわ再エネ電力利用事業者認定証」 (写) を添付してください。
- 2 この資格確認書は、融資申込の資格要件の一つですので、内容に虚偽等があった場合には、融資が受けられないことがあります。
- 3 「温室効果ガス排出量を算定した。」として申告された場合、横浜市経済局金融課から、温室効果ガス排出量についてアンケートをお願いすることがあります。その際にご協力をお願いします。